４　新たな事業・制度との連携・活用による取組の促進

①国の制度・補助事業等の利用

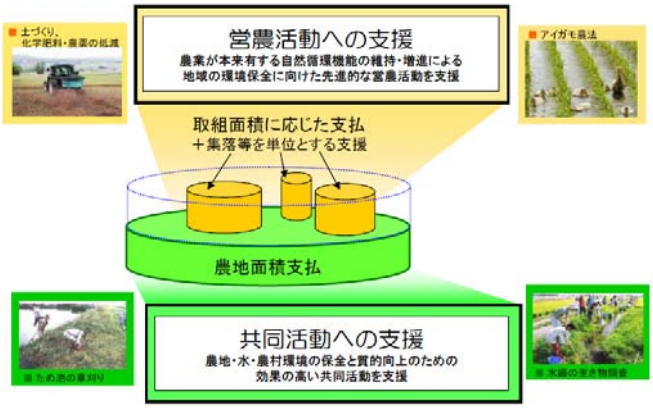
福井：農地・水・環境保全向上対策、農村景観保全再生パイロット事業

越前市では、農林水産省の農地・水・環境保全向上対策支援事業を活用し、生物調査や農地の保全を行っている。

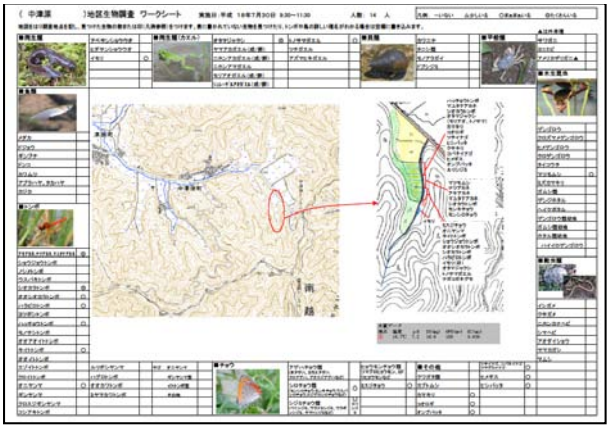
この制度は多様な主体が連携して協議会を作り、地域の農地や水路の維持管理を協力して行うことを支援するもので、取組みにおいては、農業施設の管理・見回り等の基礎的事項の取組みのほか、誘導部門として、環境教育や生物調査、地域の生態系保全等に取り組むことが条件に含まれている。

越前市・白山・坂口地区では集落単位でこの事業に取り組み、誘導部門として生物調査に取組み、地域の生物に住民が関心をもち、生態系保全活動のきっかけづくりとなっている。

農林水産省の「農村景観・自然環境保全再生パイロット事業」には、連携組織である「水辺と生物を守る農家と市民の会」として取り組んでおり、生物調査をきっかけに、具体的な保全再生すべき場所などが決まった集落から、ビオトープづくりや外来種駆除等の活動を実施している。



農地・水・環境保全向上対策



「誘導部門」の一項目として実施している生き物調査の報告シート